BooT.oneテンプレート更新に伴う対応について

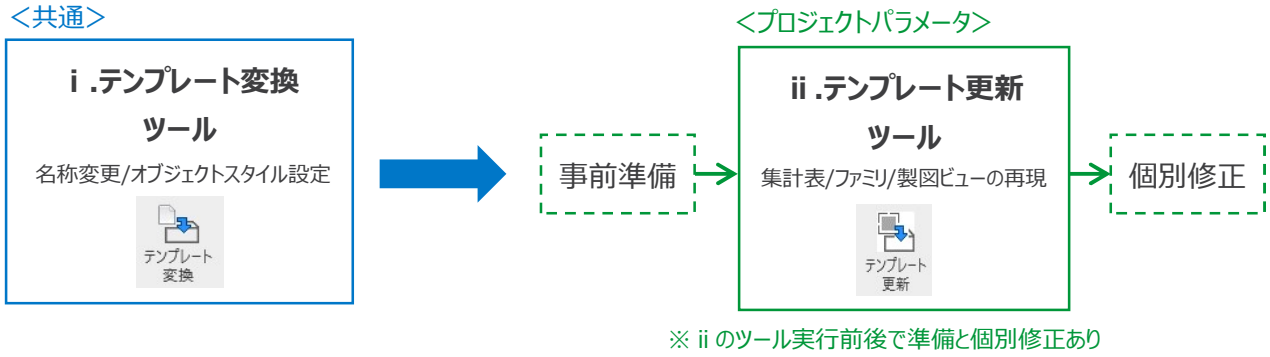
■概要

β版の改訂と致しまして、BooT.oneテンプレートでは下記3つの名称変更を行っております。

・プロジェクトパラメータ
・マテリアル・マテリアルアセット ※マテリアルアセットについて、下部の「未対応項目について」をご参照ください。
・塗り潰しパターン

BooT.oneの内容を更新されたい場合の対応フローについては、大きく3段階での対応となります。

ⅰ. プロジェクトパラメータ、マテリアル、塗り潰しパターンの共通事項として、名称変更を行います。
オブジェクトスタイルに割り当たっているマテリアルを割り当て直します。
ⅱ .使用されていたプロジェクトパラメータに関連する修正を行います。
※ツール実行前後において、事前準備や個別修正が発生します。



自社独自のテンプレートへBooT.oneの設定内容を追加しているユーザー様は本資料の手順に沿って、
BooT.oneの変更内容を更新してください。

次ページからの手順の案内では、BooT.one ver2.8.0リリース時の「B_ARCHITECTURE_legacy.rte」を例に
最新の状態へ変更する手順をご案内致します。(今後、集計表の名称など変更になる可能性がございますのでご留意ください。)
自社テンプレートへ取り込んでいないBooT.one設定項目がございましたら、
作業時に対象外としていただくなど、適宜取込内容を確認しながら作業いただけますと幸いです。
作業する上でご不明点等ございましたら、ヘルプデスクまでお問い合わせください。

BooT.one ver2.8.0にて未対応内容について

[テンプレート変換]ツールでは**マテリアルアセット・ファミリ**の名称変更については対応を行っていないため、
次期フェーズにて対応方法をご案内致します。

なお、インストーラーフォルダに入るマテリアルライブラリとアセットライブラリは最新の名称変更に対応したデータを格納しております。ただし、ライブラリの参照先はBooT.one Extensionツールインストール時に自動で割り当てがされません。
データの格納場所やライブラリの設定方法はtoBIMポータルサイト上へ公開しておりますFAQ記事をご参照ください。記事名：BooT.oneのマテリアルライブラリとアセットライブラリを使用するにはどうしたらいいですか？

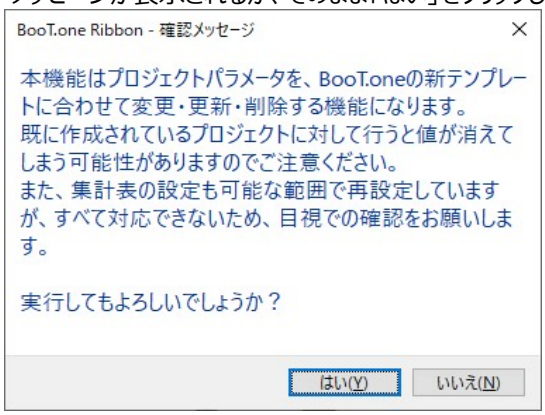
＜共通＞

[テンプレート変換]ツールを実行し、プロジェクトパラメータ、マテリアル、塗り潰しパターンの名称を変更します。
名称変更後は、オブジェクトスタイルの割り当てが同時に実行されます。
本ツール実行後はプロジェクトパラメータについて、別途対応が必要なため、
次ページ移行の＜プロジェクトパラメータ＞の案内をご確認ください。
(マテリアル・塗り潰しパターンについては追加対応はございません。)

■共通手順

1.) [B.共通]タブ → [テンプレート変換]ツールをクリック

2.) メッセージが表示されるが、そのまま「はい」をクリックし、実行　　(全ての項目変更を行う場合、5分程度時間を要します)



Tips：[テンプレート変換]ツールについて

下記データを基に変更を行っております。

▼設定ファイル

B1TemplateManager.xlsx

▼格納フォルダパス

C:¥Program Files¥toBIM¥BooT.one 20**¥Programs¥B1TemplateManager

※20**＝Revitバージョン

3.) 実行後、確認ログが表示される

(ログについてはコピーが可能なため、Excel等へ貼り付けをし確認できます。)

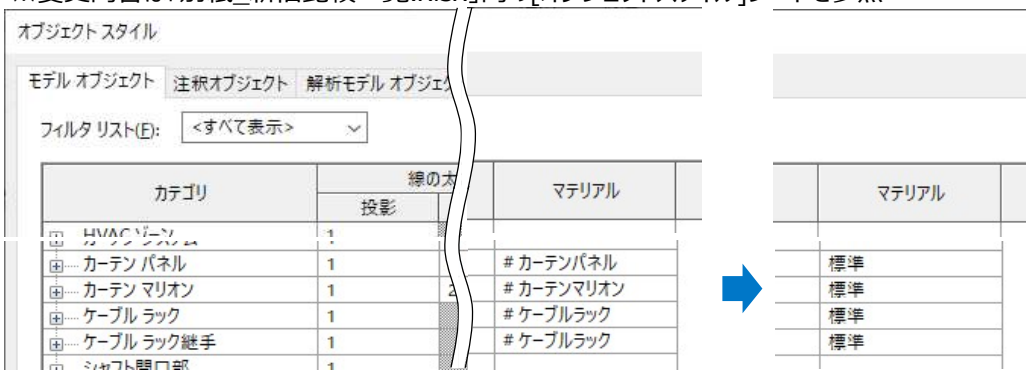


失敗と表示される例

・元々のテンプレートデータ内に設定項目がない場合

4.) 名称変更と同時にオブジェクトスタイル設定も変更される

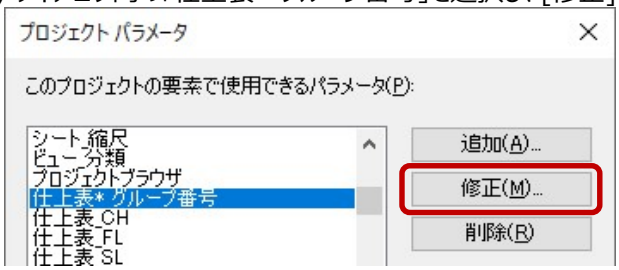
※変更内容は「別紙_新旧比較一覧.xlsx」内の[オブジェクトスタイル]シートを参照



・プロジェクトパラメータタイプのものを手修正([仕上表* グループ番号]のみ)

5.) [管理]タブ → [設定]パネル → [プロジェクトパラメータ]ツールをクリック

6.) ダイアログ内の「仕上表* グループ番号」を選択し、[修正]をクリック



7.) 名前を[仕上表_グループ番号]に修正する



8.) ダイアログを[OK]で閉じる

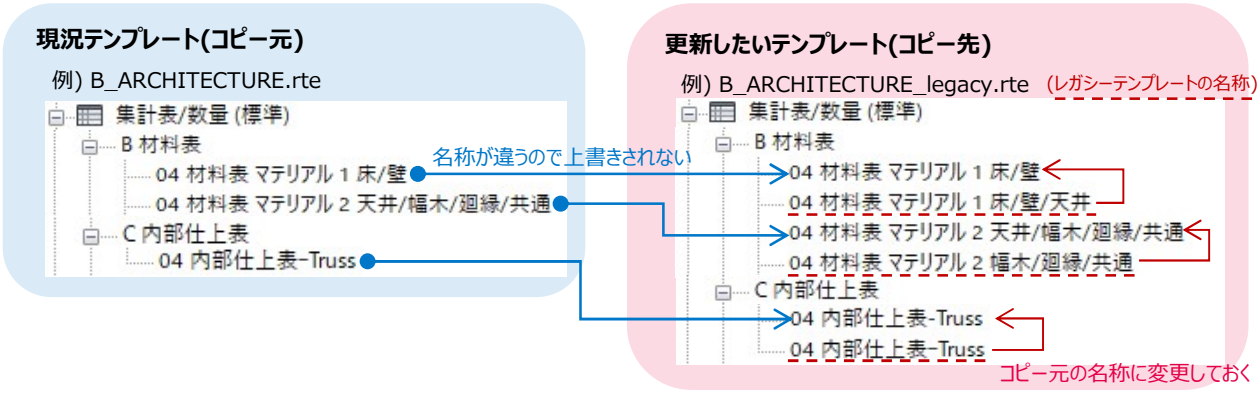
<プロジェクトパラメータ>

集計表の書式、結合パラメータ等の設定を現況テンプレートから再現します。
ラベルを使用したファミリ(各種タグ、図面枠)はラベルが削除されているため、現況ファミリから再現します。

■事前準備

①プロジェクトブラウザ → 建築 → 設定用 → 製図ビュー → [□ 材料登録-床・壁・天井]ビューをご利用の場合
配置されている材料定義ファミリ内のパラメータ名称が変更となりますので、ビュー自体を削除してください。
新しいビュー[B_材料記号_床][B_材料記号_壁][B_材料記号_天井]を取り込みます。
※[床作成]ツール、[天井タイプ編集]ツールをご利用の場合、上記ビューが必要になります。

②集計表の名称について
同じ名称の集計表をコピーして上書きを行うため、名称を一致させておく必要があります。
一致していない場合、コピーした際に書式等は上書きされず、集計表が二重で存在してしまいます。



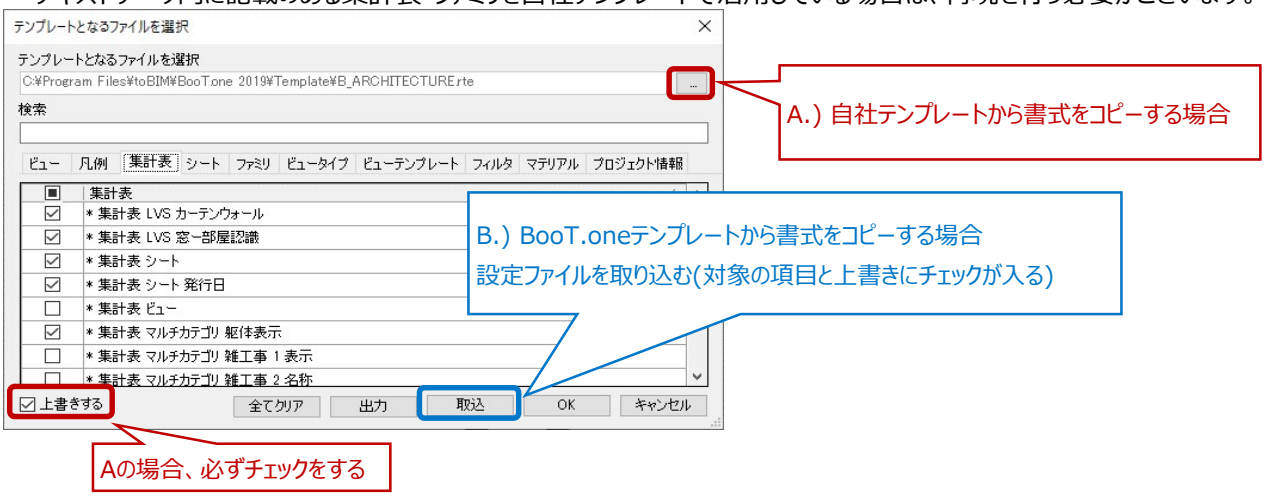
上記②に該当する場合は、事前にコピー先の集計表名をコピー元の名称に修正をお願いします。
BooT.oneにおいても上記例の名称に差異があるため、該当の集計表をご利用の方は
事前に集計表名を一致させた上でコピーを行ってください。

■再現手順

1.) [B.共通]タブ → [テンプレート更新]ツールをクリック

2.) 書式を再現したいテンプレート、ラベル設定のあるファミリを選択へチェックする

※再現が必要な集計表、ファミリデータにつきましては下記表に該当するテキストデータをご参照ください。
テキストデータ内に記載のある集計表・ファミリを自社テンプレートで活用している場合は、再現を行う必要がございます。



B.) 再現してくるテンプレートは下記通りです。 (表1)

		集計表	ファミリ
B-1	β版に既に移行している →建具関連更新あり →ファミリ名：B_ あり	B_ARCHITECTURE.rte	
B-2	β版には移行していない →建具関連更新なし →ファミリ名：B_ なし	B_ARCHITECTURE.rte	B_ARCHITECTURE_Legacy.rte

上記表を基にコンテンツサーバー内の[Contents] → [リリース関連案内 (ver.2.8.0)]内へ公開しております、
「公開資料の一括DL」内に各バージョンごとに下記テキストデータを格納しております。取り込み時にご活用・ご参考ください。

B-1：テンプレートバージョン名「末尾にβがある」テンプレートを基にしている場合

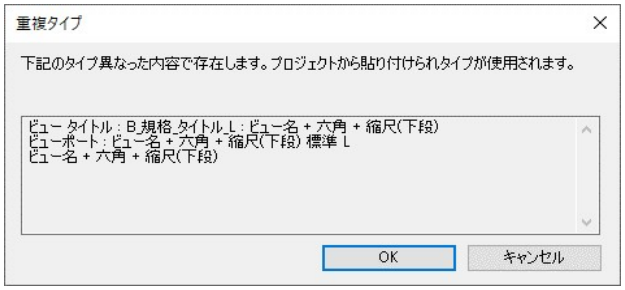
→ 新_集計表_ファミリ_再現データ_2019.txt (ビュー/シートも含まれます)

B-2：テンプレートバージョン名「末尾にβがない」テンプレートを基にしている場合

→ 新_集計表_再現データ_2019.txt (ビュー/シートも含まれます・・・詳細な内容は個別対応手順をご参考ください。)

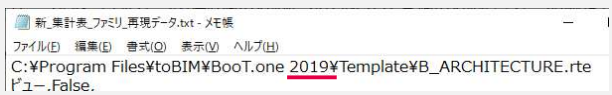
→ 旧_ファミリ_再現データ_2019.txt

※テンプレートのバージョン情報はp.5のTipsをご参照ください。
※B-2の場合は、2つのテキストデータをそれぞれで取り込みを行ってください。
※B-2の「旧_ファミリ_再現データ.txt」を取り込み時に表示される重複タイプの警告メッセージ(下図)については、
コピー先のタイプが優先される旨を指します。[OK]をクリックし、[テンプレート更新]ツールの実行を完了させてください。
下記メッセージに該当するファミリ関連の個別対応については、p.10 ■個別対応「③ファミリの調整」をご確認ください。



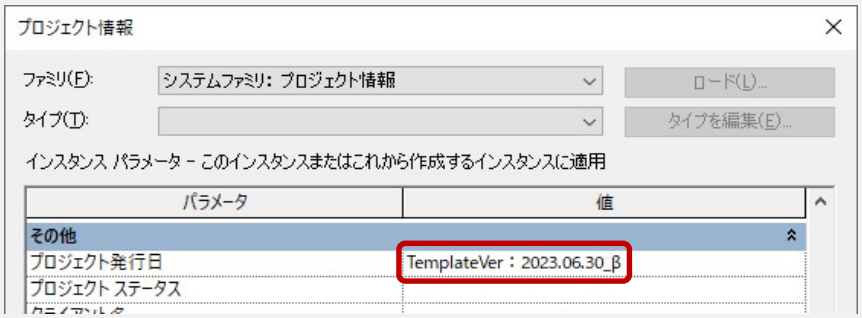
Tips：[テンプレート更新]ツールで取り込むテキストデータについて

データは「公開資料一式.zip」内にRevit 2019~2023用のフォルダ毎に準備しております。データの違いについては、1行目の参照先のフォルダパス名のみとなります。



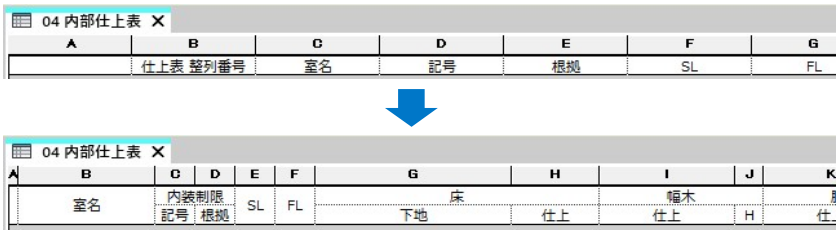
Tips：テンプレートバージョンの確認方法

[管理]タブ → [設定]パネル → [プロジェクト情報]ツールをクリックし、
[その他]グループ → [プロジェクト発行日]パラメータにてバージョン情報を確認できます。
バージョン名の日付の末尾に「_β」が付いている場合はβ版のテンプレートになります。

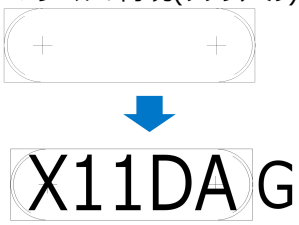


3.) 集計表の書式、結合パラメータ等、ファミリ内のラベルが再現される

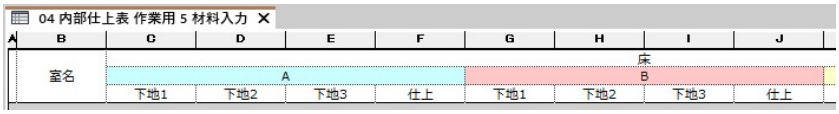
▼結合パラメータの再現



▼ラベルの再現(タグファミリ)



▼書式例：シェーディングの色設定の再現



■個別対応

最後に調整いただく内容は下記通りです。

p.4 の表1にてB-1、B-2対応していただく内容が異なります。下記内容を基に対応を行ってください。

①集計表の追加作業-1
　集計表の追加作業-2
　集計表の追加作業-3
②ビュー/シートの調整作業
③ファミリの調整
④カラースキームの追加作業

B-1	①-1、①-3、④
B-2	①-1、①-2、②、③、④

■個別対応-詳細手順

① **集計表の追加作業-1**

下記集計表につきましてはフィルタ設定が再現できていない可能性がございますので
各図の通り、フィルタの追加設定をお願い致します。

・集計表 → B 材料表 → 04 材料表 マテリアル 1 床/壁



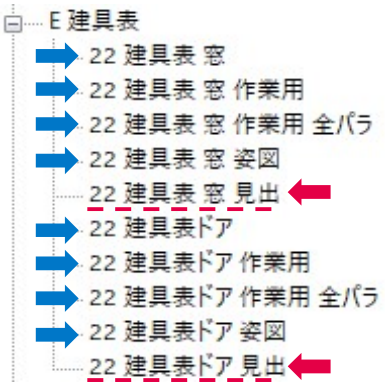
・集計表 → D 外部仕上表 → 04 外部仕上表 1 本体工事



※Revit2019は
以上＝より大きいか等しい
以下＝より小さいか等しい

集計表の追加作業-2　(B－2の場合のみ)

p.4 表1において、「B-2：β版には移行していない」に該当する場合は、
建具表の再現のために集計表➡(8つ)を上書きコピーしたが、集計表➡(2つ)は不要なため、削除してください。



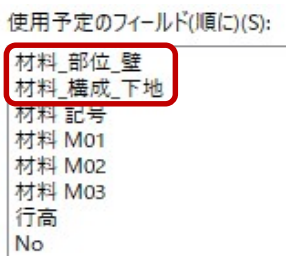
※見出しのみの集計表はBooT.one ver2.5.0のテンプレート以降、
廃止しました。

集計表の追加作業-3　(B－1の場合のみ)

下記集計表につきましてはフィールド、フィルタ、書式設定を手修正で各図の通り、修正してください。

・集計表 → G 共通事項 → 05 壁記号凡例_下地

<フィールド>

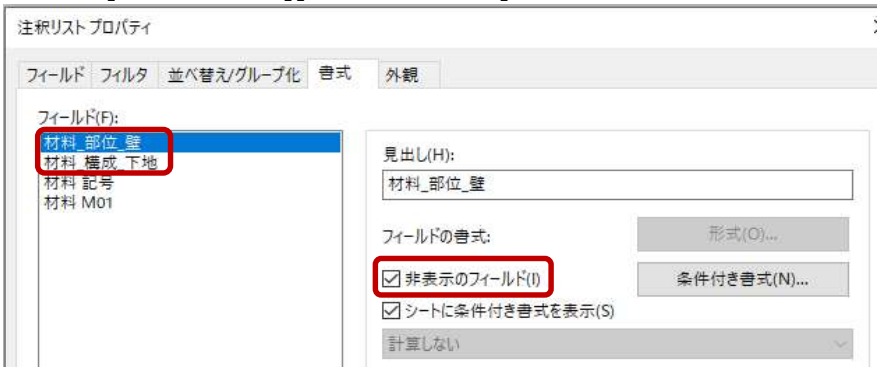


<フィルタ>



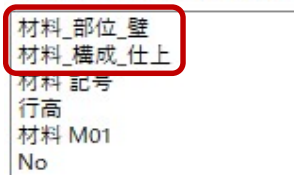
<書式>

フィールド[材料_部位_壁][材料_構成_下地]は、非表示のフィールドに設定



・集計表 → G 共通事項 → 05 壁記号凡例_仕上

<フィールド>



<フィルタ>

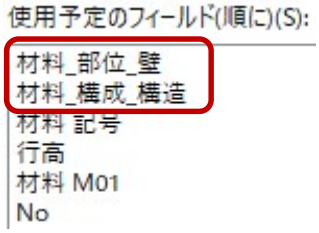


<書式>

フィールド[材料_部位_壁][材料_構成_仕上]は、非表示のフィールドに設定

・集計表 → G 共通事項 → 05 壁記号凡例_構造

<フィールド>



<フィルタ>

※Revit2019は、以下＝より小さいか等しい

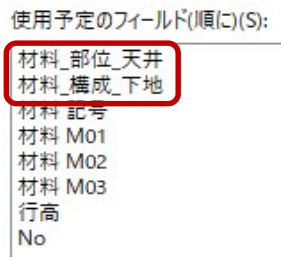


<書式>

フィールド[材料_部位_壁][材料_構成_構造]は、非表示のフィールドに設定

・集計表 → G 共通事項 → 05 天井記号凡例_下地

<フィールド>

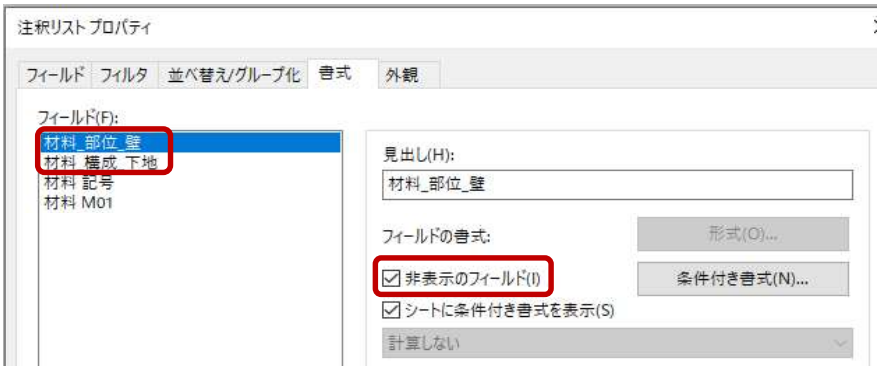


<フィルタ>



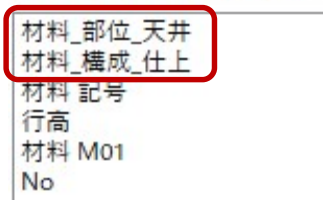
<書式>

フィールド[材料_部位_天井][材料_構成_下地]は、非表示のフィールドに設定



・集計表 → G 共通事項 → 05 天井記号凡例_仕上

<フィールド>



<フィルタ>

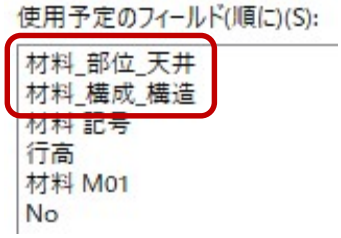


<書式>

フィールド[材料_部位_天井][材料_構成_仕上]は、非表示のフィールドに設定

・集計表 → G 共通事項 → 05 天井記号凡例_構造

<フィールド>



<フィルタ>

※Revit2019は、以下＝より小さいか等しい



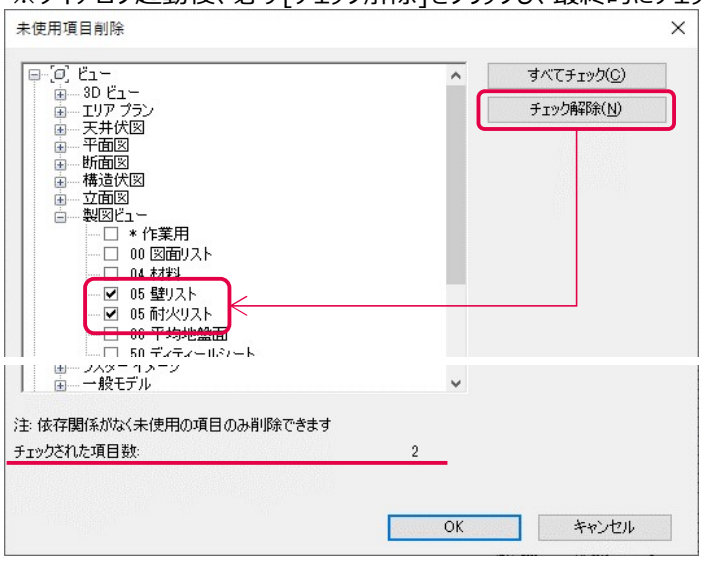
<書式>

フィールド[材料_部位_天井][材料_構成_構造]は、非表示のフィールドに設定

② ビュー/シートの調整作業

p.3 事前準備①にて案内した[□ 材料登録-床・壁・天井]ビューに関連するビューやシートの調整を行います。

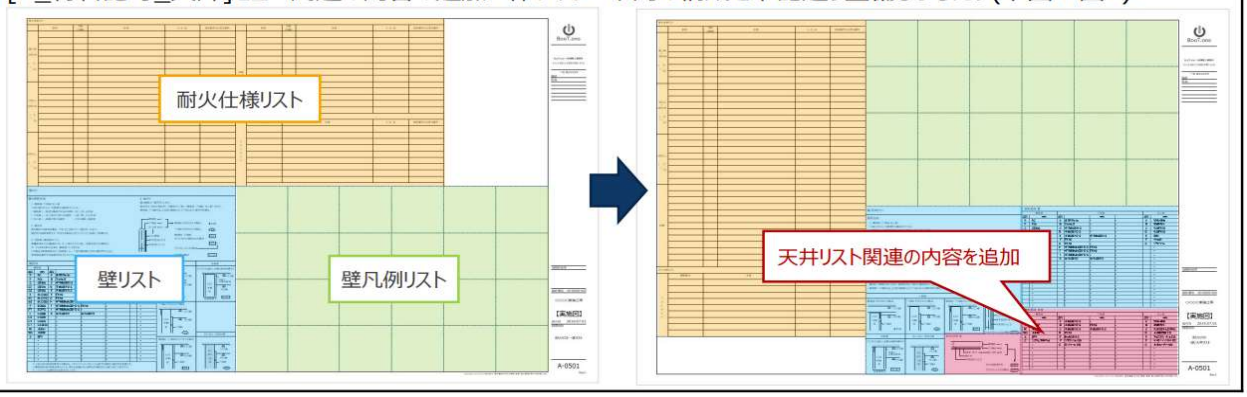
1.) ビュー → 建築 → 05 壁リスト → 製図ビュー → [壁符合 表記方法]ビューを削除　(該当ビュー変更のため)
2.) ビュー → 建築 → 05 耐火リスト → 製図ビュー → [耐火被覆]ビューを削除　(廃止のため)
3.) ビュー → 建築 → 05 耐火リスト → 製図ビュー → [耐火仕様 リスト]ビュー を選択し、
プロパティより、ビュータイプを[05 耐火リスト・壁/天井リスト]へ変更する
4.) [管理]タブ → [設定]パネル → [未使用の項目を削除]ツールにて、下記2つの製図ビューのタイプを削除する
※ダイアログ起動後、必ず[チェック解除]をクリックし、最終的にチェックされた項目数が「2」になっていることを確認してください。



5.) シート → [0501 - 耐火リスト・壁リスト]を削除
6.) シート → [8003 - 耐火リスト・壁/天井リスト]のシート番号を「0501」へ修正
※シート番号8003については自社テンプレートの状況により異なり、新規で追加された番号となっております。
7.) 手順6.)にて修正したシート内へ下記ビューを追加・再レイアウトしてください。
・ビュー → 建築 → 05 耐火リスト・壁/天井リスト → 製図ビュー
→ [材料符号_壁_表記方法][材料符号_天井_表記方法][耐火仕様 リスト]ビュー
・凡例 → [05 壁凡例]ビュー
※ビューポートタイプは[非表示]にてレイアウトください。
※詳細なレイアウトにつきましては、最新BooT.oneテンプレートもしくは、
コンテンツサーバー内の[Contents] → [リリース関連案内 (ver.2.6.0)]の改訂資料をご参照ください。

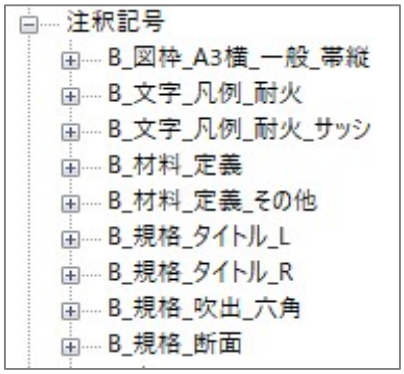
・[0501 - 耐火リスト・壁/天井リスト]シート 整備

[B_材料記号_天井]ビュー関連の内容の追加に伴い、シート内の構成を下記通り整備しました。(下図：図1)



③ ファミリの調整

p.9「②ビュー/シートの調整作業」のビューやシートを取り込んだことにより、下記ファミリが取り込まれます。



＜削除するファミリ＞

1.) ファミリ名の上で右クリック → 削除 をしてください。

- B_規格_タイトル_L
- B_規格_タイトル_R
- B_規格_吹出_六角
- B_規格_断面
- 文字 凡例 耐火
- 文字 凡例 耐火 サッシ
- 材料 定義
- 材料 定義 その他

※B_名称のものと重複するため、削除。

p.9「②ビュー/シートの調整作業」にて作成したシート → [0501 - 耐火リスト・壁/天井リスト]の図枠ファミリを既存の図枠ファミリへ戻します。

2.) 図枠ファミリを選択後、タイプセレクタにて下記ファミリタイプへ変更してください。

・B_ 図枠_A3横_一般_帯縦：標準 → 図枠 A3 実施 帯タテ：標準

3.) タイプ変更後は[B_ 図枠_A3横_一般_帯縦]ファミリを削除してください。

Tips：B_名称のファミリについて

p.9「②ビュー/シートの調整作業」にて修正したビューにはB_名称のファミリを使用しているため、旧名称のファミリを削除します。
旧名称のファミリについては現在メンテナンスを行っていないため、今後はB_名称のファミリに差し替えていただく必要があります。
p.1「BooT.one ver2.8.0にて未対応内容について」にてご案内致しましたが、ファミリ名称変更の対応については順次ご案内致します。

④ カラースキームの追加作業

[建築]タブ → [部屋/エリア▼]パネル → [カラースキーム]ツール内の設定を再現します。



1.) [ファイル]タブ → [新規作成]ツールより、[BooT.one建築テンプレート]を選択し、プロジェクトを作成する

2.) テンプレート更新を行っているプロジェクトに戻る

3.) [管理]タブ → [設定]パネル → [プロジェクト標準を転送]ツールより、
手順1.)で作成したプロジェクトがコピー元になっていることを確認の上、「カラースキーム」のみを選択し、コピーする

4.) 重複タイプのメッセージは「上書き」をクリックする

5.) カラースキームが再現される

